

# 「日本医師会Web研修システム」 の開発について

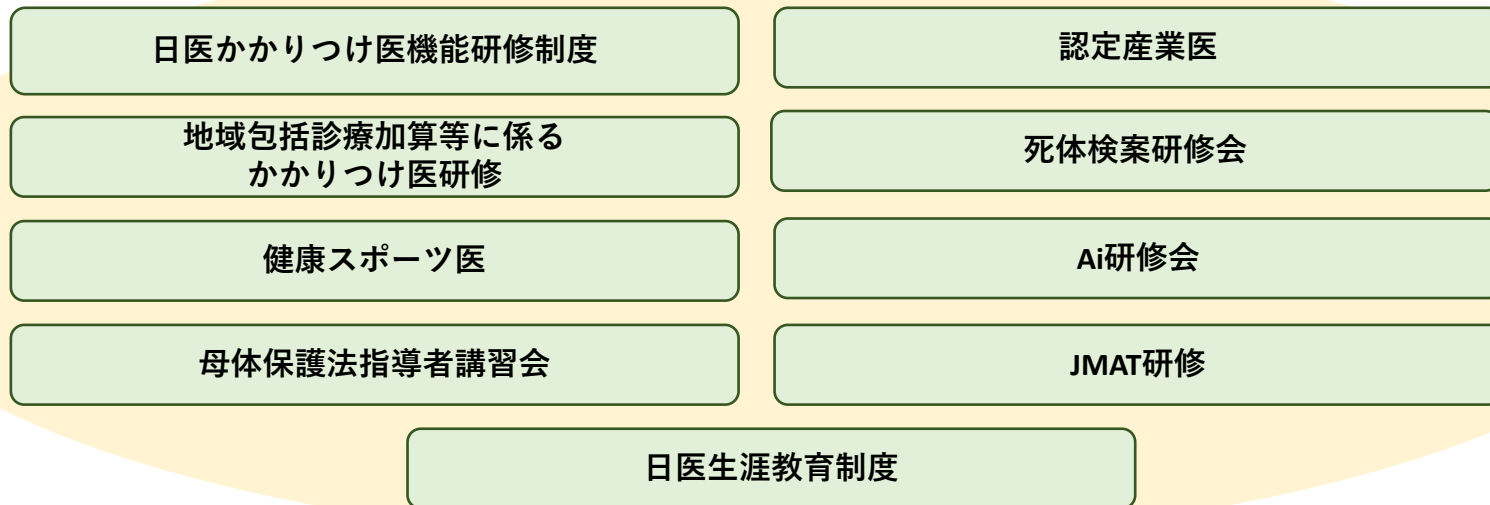


令和3年2月10日



- これまで医師会主催の座学研修は、適切な受講管理を行いながら実施してきた。
- しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、現在は座学研修の開催が困難な状況にある。
- 一方、わが国では多くの医師が、それぞれの深い専門性を有したうえで最新の知見について自ら研鑽を積み、幅広い視野の下に日々診療にあたっており、現在の状況下であっても研修の継続は必要不可欠である。
- そのため、日本医師会では、座学研修と同等レベルの受講管理を行うことができるWeb研修システムを開発し、都道府県医師会および郡市区医師会においても利用可能なものとする事とした。

# 医師会が主催する主な研修とその対応について



令和2年度は制度ごとに特例措置を設ける等に対応

## 令和3年度以降

### 新Web研修システム

ログ確認

講義内キーワード表示・確認機能

レポート等提出

テスト実施・回答集計

・上記の機能を複数選択可能とする。

座学研修会

従来通りの受講管理



座学とWebの同時実施も可能  
(ハイブリッド研修)

e-learning

オンデマンド  
配信

※e-learning・オンデマンド配信とは棲み分けを行う。

# 「日本医師会Web研修システム」の概要

- 研修に応じた様々な条件設定が可能なWEB研修システムであり、座学と同等レベルの受講管理が可能。
- 研修開催日時を指定することにより、e-learningやオンデマンドとの棲み分けを行うことが可能。
- 受講用QRコード発行・受付機能を持たせることにより、座学とWEBのハイブリッド開催に対応可能。
- 都道府県医師会・郡市区医師会においても利用可能。

